

ⓘ Avantisファームウェアのアップデート手順およびアップデートに関する重要な注意事項については、www.allen-heath.comを参照してください。

V1.10 2021年3月

機能リリース

新機能

- Avantis Director (Windows/Mac用オフライン編集/オンラインコントロールソフトウェア)のサポート
- ステレオオーディオおよびマトリックスのパンオプションのフォロー/インバート
- LCR+Divergence controlのメイン・バス・モード
- MIDI over TCP/IPのサポート。
- ソロ・イン・プレイス
- いくつかの新しいルーティングおよびパッチ適用オプション:
 - 入力ソースとして利用可能なミックスとPAFL
 - ミックスはPAFL Ext Inにパッチできます
 - ミックスおよびPAFLはMix Ext Inにパッチできます。

dPackユーザー向けの追加の新機能

- Optronik compressor.
- Hypabass subharmonic synth RackFX unit.
- Transient Controller RackFX unit.

改善点

- Embedded Scene Recallは、リモートのAvantis、dLive、およびAHMユニットをサポートするようになりました。
- 新しいソフトキー機能が追加されました。
- 新しいDeEsserモードが追加されました。
- USBオーディオ再生では、経過時間と残り時間が表示されます。
- ステレオ録音オプションが拡張され、タイライン、PAFLまたはFXユニット出力が含まれるようになりました。
- メーター性能の向上されました。

修正点

- ID1684 GX 4816に接続されているカスケード接続されたDXユニットを取り外すと、プリアンブコントロールが消えることがあります。
- ID1635 特定の状況で、キューリストからシーンを呼び出せない問題が修正されました。
- ID1630 GX 4816 gain Insertの動作を修正しました。ソケットを正しくデフォルトの0 dBに戻しました。
- ID1624 InsertからMixに変更した後、RackFX出力に直接パッチを適用すると、クラッシュが発生する可能性があります。
- ID1372 GUIの応答性のさまざまな改善されました。
- ID1354 AR 2412に接続されているカスケードデバイスが、dSnakeの切断と再接続後に正しく再接続されるようになりました。

- ID1238 GX4816の直後にsLinkをgigaACEカードに接続すると、Avantisの電源を入れ直すまでチャンネルがオーディオを通過しない可能性があります。
- ID623 ドロップダウンメニューにサイドチェーンソースが正しく表示されるようになりました。
- ID1926 FXリターンの誤ったソースポイントドロップダウンを削除します。
- ID1683 GX4816をホットプラグした後のプリアンプGUIの動作を修正します。
- ID1673 DXユニットを接続して作成したシーンは、DXユニットを接続しなくても正しくリコールされるようになりました。
- ID1667 De-Esser Dual Monoモードは、常にチャンネル1からキーイングします。
- ID1563 show updateの後に誤ったshowが強調表示されました。
- ID1256 Matrix DCAメンバーシップの表示は、割り当て後の名前付け領域で正しくない可能性があります。
- ID1220 FX Return PEQは、安全な場合でもシーンの変更中にリコールする可能性があります。
- ID555 ショーのリコール後にユーティリティページが表示される場合があります。
- ID1977 FXセンドの名前と色は、安全な場合でもシーンの変更中に呼び出すことができます。
- ID1363 シーン更新(Scene update)ソフトキーは、シーン更新ページを正しく開くようになりました。
- ID1038 出力に大きなDCAゲイン (20 db+) を加えると、オーディオレベルが低下することがあります。
- ID507 ミックス構成の変更後、フリーズストリップの表示がGUIから同期されなくなる可能性があります。
- ID450 ユーザーメーターに空白オプションがありません。
- ID1691 / ID1614 / ID1394 / ID1426 / ID1488 / ID1004 / ID935
さまざまなUSB再生/録音システムの修正。
- ID1188 / ID1015 / ID910 / ID1349
シーンの自動インクリメントでのGUIの動作に対するさまざまな修正。
他のいくつかのマイナーな修正と改善。

既知の問題

- ID0893 状況により、ファームウェアを更新しようとする、タッチスクリーンがアンパサンド画面でフリーズすることがあります。
- ID2318 ショーのリコール中にgigaACEカードに接続されたGX4816は、ログに誤ったエラーを引き起こす可能性があります。
- ID1913 Directorのトークバックキーは、非ラッチモードでは正しく機能しません。
- ID2306 DirectorのMIDIソフトキーは、プレス時に「オンプレス」イベントと「オンリリース」イベントの両方を起動します。
- ID2303 DirectorのSolo In Placeソフトキーは、SIPを有効にしません。
- ID2300 DCAスピルは、オンラインの場合、Directorでは機能しません。
- ID2182 オフのときにLPF / HPFGUIがバンクビューに表示されない。
- ID2357 Microsoft SurfaceでDirectorを実行している場合、長押ししてもカスタムロータリーの右クリックメニューはトリガーされません。